

モデルルームを公開

質の高いサービス追求へ

モデルルームは主に自立している人が入居する2人居住用のマンションタイプ（2LDK、56・7平方メートル）と入居者の家族などが泊まるゲストルーム（1LDK、49・4平方メートル）の2室。リノベーションした居



2人居住用マンションタイプの「寝室とリビング」

室の特徴は住友林業の筑波研究所が開発した木の内装と間接照明を組み合わせた睡眠の質を向上させる照明設計を導入。内装には居室内全体の30%が、木質化されており、特に寝室は床材と壁で約50%の木質化率にしている。国土交通省の調べ

でも木質化率50%程度が、一番睡眠に適した空間になるという。

内装材は一部に無垢材を使用し、木の香りが感じられる空間に仕上げた。床や天井など住まいの内装に木を適度に使うことにより、

見た目のぬくもりや香りをもたらすリラックス効果もある。

また、眠りの質を下げるといわれる青色波長成分・ブルーライトを多く吸収する木の光学的特徴を生かして、木を間接照明の反射板として利用する方法を採用。木の内装による効果と

間接照明を組み合わせることで、副交感神経の働きを高め、睡眠にスムーズに移行させ、睡眠の質が改善でき、起床時の眠気、疲労感の軽減が期待できるとい

このほか、モデルルームには、床材に衝撃吸収材や天然木で角に丸みのある家具を用いて転倒してもけがをしにくい配慮もされている。

同社の竹内信之氏は「住友林業の住環境ノウハウを取り入れたモデルルームを提案することで、スマリ

ケアライフの介護予防、認知症のケア、エンドオブライフ・ケア」という質の高い介護・看護のサービスに加え、快適・快眠につながる住環境を提供していきたい」と話していた。

■ドマーニ神戸

「ドマーニ神戸」の居室数は自立の人から要支援2程度までの人が入居するマンションタイプの一般居室が195戸、介護居室は58室。ホーム内1階の共用スペースには、ダイニングルームやビリヤード、ダーツなどの娯楽施設が設けられている。また、内科医師が常勤するクリニック（テナント）があり、協力医療機関の神戸記念病院や神戸掖済会病院などと連携している。

モデルルームの見学、体験宿泊などの問い合わせは☎0120・78・6665まで。



地域社会への貢献を掲げる立花社長
—大阪府泉南市

立花社長は「高齢者は終身の機微に触れる対応をしよう。地元の要望に応え、提供も近く、尊敬を守って運営していける」と、その狙いを説明する。

さらに、働く希望を持つ入居者が施設内でアルバイトをする制度も作っ

た。食堂の手伝いや植物の世話など、体調が良いときに週に数回の軽作業で、「人件費の削減になり、入居する皆さまの収入になり、社会への貢献にもなり、『三方よし』の精神」という。

施設内でアルバイト 独自の取り組みを展開

災害用備蓄毛布などを製造・販売する丸竹コーポレーションが運営するサービス付き高齢者向け住宅「フラワ―ホーム」（大阪府泉南市中小路）が、オープンから2年半を迎えた。社会貢献の一環としてシニア事業部を設立し、異業種からの参入だったが、独自の取り組みを展開している。

大阪・泉南のサ高住「フラワーホーム」

また、施設内にエステルームを設け、美容による介護予防にも取り組んでいる。特に、系列のエステサロンからエステティシヤンのポ

た。また、施設内にエステルームを設け、美容による介護予防にも取り組んでいる。特に、系列のエステサロンからエステティシヤンのポ